

おほどものさかのうへのいちづめ
大伴坂上郎女、跡見の田庄にして作る歌

二首

一五六〇番

妹いもが目めを 跡見とみの崎さきの 秋萩あきはぎは この月つきころは
散ちりこすなゆめ

一五六一番

吉隠よなげりの 猪養あかひの山やまに 伏ふす鹿しかの 妻呼つまよぶ声こゑを
聞きくがともしさ